

## Ⅱ ボランティアグループ・団体紹介

### 1 高齢者や障がい者に関わっているグループ

#### 介護ボランティア ポテトの会



|       |  |
|-------|--|
| 連絡先   | 市社会福祉協議会事務所 電話 (85) 9650   |
| 会結成年  | 平成元年7月   |
| 会員構成  | 29名 40歳代～70歳代  |
| 年会費   | 1,200円   |
| 月会費   | なし   |
| 活動日時  | 依頼により随時活動・定例会 毎月第1金曜日13時～15時   |
| 活動場所  | 各ご家庭・その他利用者指定場所  |
| 活動内容  | 1. 在宅で介護・療養されている方のご家庭に出向き、お話し相手、車イスでの散歩、買い物のお手伝い、外出時の付き添い、送迎等<br>2. 小、中学校、各種団体等の依頼により、車イス操作の出前指導<br>3. 車イス整備 |
| できた経過 | 平成元年、第1回ボランティア大学介護コースを修了した有志が集まって、会を結成しました。  |
| 会から一言 | 在宅介護・車イス整備等に関心をお持ちの方、私達と一緒にお手伝いしてみませんか。入会要件は特にありません。   |

#### 小さな手 (Little Palms)

|       |   |
|-------|---|
| 連絡先   | 市社会福祉協議会事務所 電話 (85) 9650  |
| 会結成年  | 平成13年4月   |
| 会員構成  | 15名 (男性5名 女性10名)  |
| 年会費   | 500円  |
| 月会費   | なし  |
| 活動日時  | 依頼により随時活動・定例会 通常毎月第3金曜日14時30分～  |
| 活動場所  | 個人宅・福祉施設・養護学校・その他   |
| 活動内容  | 主として、茅ヶ崎市内の心身の援助を必要とする人のお手伝いをする事により、社会福祉増進に寄与すると共に、会員相互の知識を深めることです。具体的には、散歩、買い物、外出の付き添い、話し相手等（高齢者に限らず、ご相談に応じています）。平成27年6月から障害のある方達の作業所帰りに立ち寄れるくつろぎの場所「サロンよりみち」を毎月1回開催しています。 |
| できた経過 | ボランティア大学平成12年度修了した同期生が、大きな事は出来ないが「小さな手」として、市民のお役に立つことをしようという意志がまとまり、この会が発足しました。   |
| 会から一言 | 現在15名という少数ですが、精一杯の活動に取り組んでいます。是非、多くの方の参加を希望します。ボランティア大学修了者を希望致しますが、ご相談に応じます。  |

#### 仲間づくりかよう会

|       |  |
|-------|--|
| 連絡先   | 仲間づくりかよう会 なかまの家 電話 (86) 0553   |
| 会結成年  | 昭和57年10月   |
| 会員構成  | 33名 30歳代～90歳代  |
| 年会費   | なし   |
| 月会費   | 300円   |
| 活動日時  | 毎週火曜日 10時～15時  |
| 活動場所  | 鶴嶺公民館  |
| 活動内容  | 仲間づくり。地域のお年寄りや障害を持つ人と健常者とが一緒になって、共に支えあい、生きがいのある地域にすること（ノーマライゼーション）を目的として活動に取り組んでいます。健康教室、ストレッチ体操、ゲートボール、盲人卓球、手芸、歌、福祉学習、花壇づくり、バスハイク（年1回）、誕生会（年3回）、地域の人との交流、会報づくり等。        |
| できた経過 | 初代会長（車椅子生活者）がノーマライゼーションの本を読み「これだ！」と感じ、地域のボランティア、民生委員が協力して発足、仲間づくりに力を注ぎました。   |
| 会から一言 | 老いも若きも障害を持っていてもいなくても、誰でもが分け隔て無く、ともに暮らし、ともに生きてゆける明るく住みよい地域をつくりたいと願って仲間づくりを進めています。一人であるよりも二人の方がいいし仲間がいればもっと心強い。様々な活動を通じて励まし合い、張り合いのある毎日が送れるように、皆で楽しい会に育てましょう。入会条件は特にありません。 |

#### わ・ちがさき (旧ふれジョブちがさき・さむかわ)

|       |  |
|-------|--|
| 連絡先   | 加藤 浩一 電話 090 (1200) 8103   |
| 会結成年  | 平成25年  |
| 会員構成  | 15名  |
| 年会費   | なし   |
| 月会費   | なし   |
| 活動日時  | ①しごと体験（都度決定/原則週1回1時間×6か月）<br>②定例会（月1回、土曜日又は日曜日の午後1時間）  |
| 活動場所  | ①しごと体験（市内の登録事業所）<br>②定例会（茅ヶ崎地区コミュニティーセンター他）  |
| 活動内容  | 特別な支援の必要なお子さんが地域で働く体験をすることを通じて、皆が共に助け合うことのできる地域社会を創っていかうという活動です。すべての人がボランティアとして関わり、①小5～高3のお子さん（チャレンジド）がジョブサポーター（地域住民）と共に、地域の事業所で原則半年にわたり実際の仕事を体験します。②月1回皆で集まり、活動報告や意見交換をします。 |
| できた経過 | 平成15年に倉敷で始まった「ふれジョブ」をモデルとして活動を始めました。   |
| 会から一言 | わ・ちがさきの「わ」はワークのワ、人々の和、地域の輪です！<br>入会に特別な資格や技術は必要ありません。個別に趣旨説明を行い、活動の趣旨に賛同いただいた上で登録していただきます。   |